

印西市水道給水区域問題・次期クリーンセンター入札問題

もう板倉市政には任せられない!!

一向に進展が見えない印西市の水道給水区域問題に加え、次期クリーンセンター建設工事請負契約を、他の事業者よりも約28億円も高い価格の事業者が決めた件について、当事者である板倉正直市長への説明責任を求め、声を高まっている。これまで本紙に寄せられた読者からの投書の紹介を中心に、一連の問題を改めて考えたい。

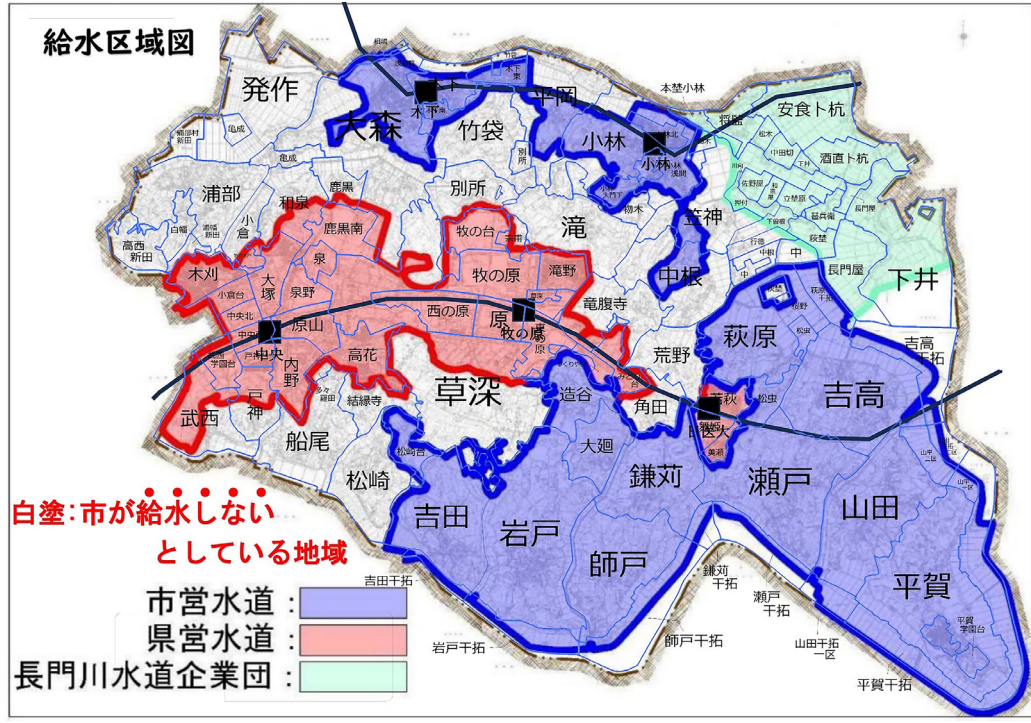
水道給水区域問題について

本紙が昨年から粘り強くキャンペーン報道を展開している「印西市の水道給水区域問題」について多くの読者からの反響を一部紹介する。**【読者の声】(要旨)**

千葉ニュータウン事業に協力した元地権者が、住宅地として開発されれば上下水道が整備されると考えて協力したが、その多くが物流センターの敷地となつていて、現在の状況を見て後悔しているのか。

自分が住んでいるところこんな問題があったとは考えさせられますね。上下水道問題は分らなかった事だけど、生きる上で大切な水。良い解決方法は無いものか。

(印西市・60代男性)



◆ (印西市・60代女性) 「ニュータウン事業に協力したのに、きれいな住民の声を聞きませんでした。未だに上下水道になつていないのは、(白井市・70代女性) 印西市政について、いつも突っ込んで、いつも突っ込んで、今の記事を読み、今の印西市の状況が良く分かりました。特に水道の件では、市の対応は首をかしげます。今後、市民運動や署名活動などで市が水道を整備する方向に向かうようお願いしています。(白井市・60代女性)

次期クリーンセンター入札関連問題について

板倉市長が「板倉市政の「一丁目一番地」と評している、印西地区環境整備事業組合の次期クリーンセンター建設に関してだが、クリーンセンター入札問題については、本紙はじめ読売新聞や千葉日報など主要紙が大きく報じている。やはり「なぜ28億円も高い業者に工事を決めたのか?」という市民感情は無視できない。この件についても読者から意見をいただいている。**【読者の声】(要旨)**

◆ (印西市・50代男性) このように印西市の水道問題は市内外から「こんな問題があったとは」「ひどい話」との声が上がっている中にはこんな声も: グーグルやアマゾンなど世界的な企業の心臓部であるデータセンターが進出され、板倉市長は「自分が誘致した」と勘違いしているが、万が一、有事になつたらかなり手厳しい意見ではあるが、それだけ板倉市長の3期12年が「失われた12年」と評される市政運営が招いた結果と言える。

◆ (印西市・40代男性) どうして国や県で採用している「除算方式」を使わなかったのでしょうか?理由を知りたい。

◆ (印西市・60代女性) 28億円のお金があれば、給水拡大・給食費の無償化なんてすぐできますし、

◆ (印西市・30代女性) 本来ならば臨時の記者会見を開いて、事業組合の管理者である板倉市長自身が説明責任を果たすべきだが、現時点では一向に説明がなされていない。いやしくも町議・市議10期、市長3期12年も務めた御年77歳の大ベテラン政治家ならば、「事務方が書いた言葉」ではなく、自身の言葉で一連の入札結果について語るべきだろう。

◆ (印西市・30代女性) 板倉市長以外の候補者は「給水問題」と「28億問題」に前向きなので、市民は自身や家族の未来を定める人材を見極めなければならない。

野崎崇正市議が立候補表明 市議1年目で市長選出馬

混戦模様の印西市長選 市議補選実施の可能性も浮上

7月14日告示、21日投票の印西市長選挙を前に、野崎崇正・印西市議(29)が写真見せ、4月8日の記者会見で市長選への立候補を表明した。市長選には印西市議の中沢俊介氏(57)、会社代表の藤代健吾氏(39)、現職市長の板倉正直氏(77)が立候補を表明しており、野崎氏で4人目。一方で「5人目の立候補者も出るのではないか」との声も聞かれ、印西市長選挙は混戦模様になりそうだ。

会見で野崎氏は「市議会議員になってから様々な提言をした」と、2023年市議選で初当選以来の仕事ぶりを振り返った上で「市議の立場では執行権が無い」として、市長選への立候補を決定したという。

主な公約は▽市役所庁舎の移転▽子育て環境の充実▽福祉・介護、防災対策の充実▽印西版DMO(観光地域づくり法人)創設による公民連携での地域活性化▽市役所改革。

野崎氏は1994年生まれ。一橋大学卒業後、経済産業省に約3年5カ月勤務。事業コンサルティングのGenerate Partners(株)、青山社中(株)勤務を経て、2023年4月に印西市議に初当選。一方で市民活動として2022年10月から「勝手に印西大使」の名称で、地元印西市の情報をSNSなどで発信し、イベント企画

野崎氏は「現時点の考えとしては、印西市議会の6月の定例会があるため、6月定例会は市議の職責を果たしていきたい。自動失職にするか、その前に辞職するかは、市議補選という話にもなってくるので、具体的な手続きについては市の担当部局にも確認して進めていきたい」と述べ、市議補選実施の可能性にも言及した。

また、市議を当選後1年で辞める事については「私なりに1年間市議をしてきて、スピード感ある政策の実現が難しい、という思いで(市長選への)挑戦を決めた」と、市長選出馬への理解を求めた。

その上で野崎氏は「現時点の考えとしては、印西市議会の6月の定例会があるため、6月定例会は市議の職責を果たしていきたい。自動失職にするか、その前に辞職するかは、市議補選という話にもなってくるので、具体的な手続きについては市の担当部局にも確認して進めていきたい」と述べ、市議補選実施の可能性にも言及した。



週末はのんびり川巡りをいんぎいぶらり川めぐり

印西市内を流れる六軒川・弁天川・手賀川を遊覧船で巡る「いんぎいぶらり川めぐり」が、今年も4月から11月まで運航する。写真、印西市観光協会提供。

運航日時は原則第1・第3土曜日と翌日の日曜日で、午前10時〜午後3時。

料金は60分コースで大人1人10000円、小学生1人6000円。小学生未満は無料。船を1隻貸し切り手賀沼まで行く「手賀沼コース」は、1隻11人まで1時間あたり1万円。予約は印西市観光情報

報館0476(45)5300、問い合わせは同情報館または印西市観光協会0476(42)7530、同協会公式サイトまで。

印西・船尾の群像 ブルーラインジャパンタクシー

今日も皆様方のご利用お待ちしております。

従業員急募

◆タクシー乗務員
正社員および定時制(定年退職の方歓迎)

シニア&男女 歓迎
(全車ジャパンタクシー)
日勤(昼夜)、隔日有り

船尾タクシー有限公司 印西市船尾805-1
https://www.funaotaxi.com/ ☎0476(46)0239